

07 ふれあいハートこども食堂

ボランティア北川副

食事で繋ぐ、世代間交流の居場所

◆活動のきっかけ

地域でボランティア活動に取り組む中で、100円のパンだけで1日を過ごす子どもの話を聞き、お腹一杯食べられない子どもたちがいることや一人暮らしで寂しく孤食をされている高齢者の方の現状に接しました。

そのため、大人と子どもが交流しながら楽しく食事ができる場を作りたいと考え、ボランティア活動の仲間たちとこの活動を始めました。



◆活動の内容

ふれあいハートこども居場所には、地域の子どもたちや高齢者の方などの大人が、毎回100人以上の参加者が参加されます。

毎回10人を超えるボランティアの方が協力し、小学生が学校で作った野菜や農家の方から寄付していただいた食材などを用いて250食ものカレーを作っています。

中には1人で5杯もおかわりする子もいるなど、みんなから大好評で毎回完食となっています。

また、高齢者の方々は、活動中に交流した子どもたちから元気エネルギーを貰っているようだと言われる方もいらっしゃいます。

地域の大人と子どもたちの双方にとってこの居場所は、互いに交流ができる貴重な場となっているようです。

◆ふれあいハートこども食堂のこれから

今では街中で出会った際に互いに挨拶が交わされるなど、地域の子どもたちと高齢者の方々の距離が縮まったと感じています。

今後もこの取り組みを続けていくことで、子どもたちと高齢者の方の地域の多世代交流の場としてさらに発展をさせていきたいと考えています。

団体概要



【開催日時】

毎月第2土曜日
11時～提供終了まで

【開催場所】

木原3丁目1-8
北川副公民館
(北川副校区)

【利用料】

子ども：無料
大人：200円

【申込方法】

事前申込：不要

【参加対象】

地域の方なら誰でも可

【問い合わせ】 電話：090-7164-1899 (ボランティア北川副)

◆新型コロナウイルス感染症による影響下での取り組みについて

現在は、手指消毒や三密の防止等の感染対策を徹底して実施しています。そのため、食事の際は一方を向いて食べ、食事後はすぐに帰宅する形になっています。

また、感染状況等によっては、変更や中止される場合がございますので、参加をされる際は、一度お問い合わせください。